

様式第4号(第5条関係)

令和8年4月3日

菊池市議会議長

水上 隆光 様

議員名 木下雄二

令和7年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費		
調査研究費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費	271,000	議会通信印刷代
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	271,000	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



領 収 証

木下 雄二 様

No. _____

★

¥ 271,000-

内 訳	_____
現金	✓
小切手	/
手 形	/
消費税額等 (10%)	24,636

但 市議会通信印刷代として

令和8年3月28日 上記正に領収いたしました

登録番号T5810399699949

メニュー屋さん鹿本店

〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田722-

TEL0968-42-3075 FAX0968-42-3076

代表 松 茂 文 代

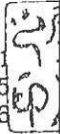


御 見 積 書

木下 雄二 様

2026年3月21日

メニュー屋さん鹿本店
〒861-0331 山鹿市鹿木町御宇田722-1
TEL.0968-42-3075
FAX.0968-42-3076

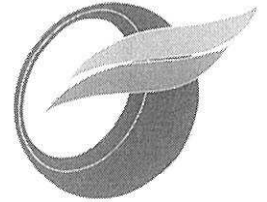


下記の通りお見積もり申し上げます

品 名	仕 様	数 量	金 額
市議会通信	サイズ:297×628ミリ 用紙:コート90k カラー両面印刷代 ※三ツ折加工代含む	5,500枚	¥231,000-(税込)
	製作代 写真35点・加工代	一 式	¥40,000-(税込)
	合 計		¥271,000-(税込)

いつもお世話になります
ご検討を宜しくお願い致します

未来の菊池をみなさんと



木下雄二

菊池市議会報告

(令和七年度 市議会定例会)

ごあいさつ

私、木下雄二は市議会議員として29年間、現場第一主義で活動をして参りました。特に2期目から一回も欠かさず一般質問をさせていただきました。市民の声を議会で発言することを公約として、今後も住民一人ひとりが「幸せ感」を持てる地域づくりを目指して参ります。ここに私が本会議で行った質問事項を要約し報告させていただき、さらに初心を忘れず努力して参ります。どうぞ、この熱意をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願い致します。



素晴らしい景観を取り戻した、迫間めがね橋・迫間滝 休み石(菊池遺産)

菊池市議会 木下雄二 一般質問集

木下 世界かんがい施設遺産に登録された「築地井手」「原井手」「今村井手・宝永隧道」「古川兵戸井手」を活用した地域活性化が必要だが現在の取組の状況と今後の計画は。

答弁 土地改良区ではPR用クリアファイルにより周知に努めている。市では文献調査等に時間を要し、映像化には至っていない。



古川兵戸井手のみDVD
及び紙芝居作成済み

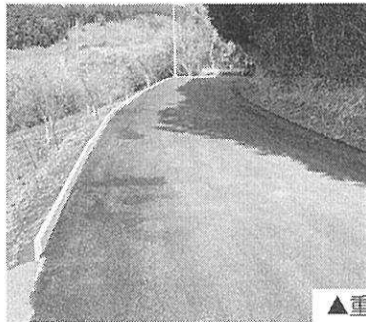


木下 図書通帳については、図書館建設にあたって導入の提案をさせていただいたが、市としての成果と今後の拡充の取組は。

答弁 読書金額100万円ごとに授与する読書ミリオネア認定証の応募者が大幅に増え、子どもの読書習慣の定着に寄与している。様々な取組により、10月に来館100万人を突破した。今後も小学校新生への図書通帳交付を継続する。

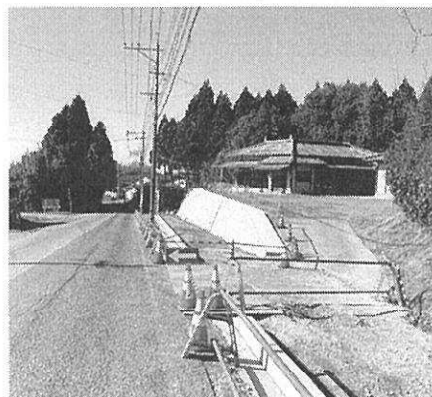
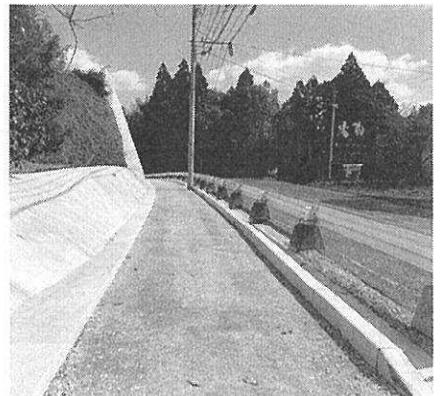


木下 ①産さん滝、千畳河原への観光ルート古川伊倉線②菊池カントリークラブまでの幅員が狭く、痛みが激しい重味原線③菊池少年自然の家までの大型バス通行に支障がある古川堂床線
答弁 ①今年度の道路拡幅工事により全線開通となる②計画的に離合箇所を設置及び舗装打ち替えを行っている③草刈りは市で対応し、樹木の枝切りは、所有者を調査している



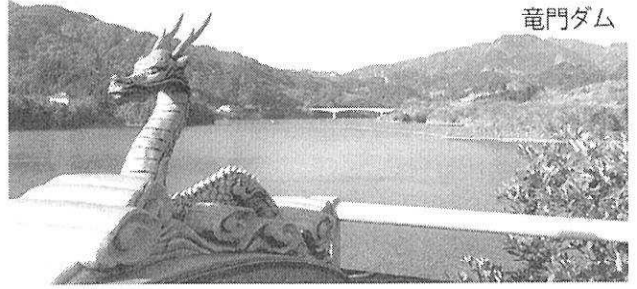
▲重味原線

国道387号線の豊間地区については、これまで地元県議と共に、県北広域本部への要望を続けてまいりましたが、令和3年10月の地元説明会では、曲線部の是正を目的とした改良でしたので、私としては、急カーブの是正はもちろんですが歩道の設置を含む改良が必要不可欠でありますので改めて、県北広域本部に要望を致しました。県としても歩道の必要性を認識されて令和4年12月に改めて歩道を含めた見直しの説明会が行われ、現在工事が着手しております。



歩道を含めた整備が進んでいる国道387号線

竜門ダム



木下 TSMC進出に関する議会から提出された政策提言書に対する竜門ダム未利用水の菊池市として有益な施策は。

答弁 地下水保全の観点からも水源涵養林の役割は重要なものと認識しており、今後県と連携し、竜門ダム周辺を含めた本市の水源涵養林の整備に取り組んでいきたい。

木下 平成30年10月から、小川基金を活用した給付型奨学金教育振興小川基金の申請が始まりこれまで経済的理由で進学が難しい子供達の夢が叶う事となり、将来的には菊池市の発展に結びつくと思われませんが、現在の申請状況は。

答弁 平成30年度から令和6年度までの7年間で54名に対して入学一時金として18,000,000円、給付型奨学金として54,033,334円を給付、総額 72,033,334円を給付しております。令和8年2月19日現在の小川基金残高は、958,735,807円となっております。令和8年第1回定例会にて、条例改正を行い給付対象の学校種別を国内のみとしていたが、新たに外国の大学も対象とする。(ただし、学士の学位に相当する学位を取得できるものに限る。)



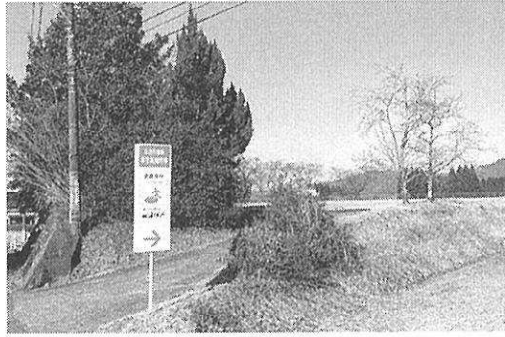
小川基金記念碑

木下 令和2年7月に廃止と示された、重味グラウンドは、ドクターヘリポートとして存続となったが、花房、水源、戸崎、龍門、迫間、各支館の市民への説明と今後の取組は。

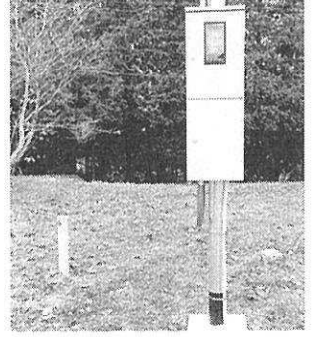
答弁 菊池地区にある支館のうち、3ヶ所を26年度に廃止、このうち戸崎支館は地元が無償譲渡、3ヶ所以外では龍門支館は廃止に向けた協議を進める。地元から存続の要望が出ている迫間支館は26年度は市が直営で管理する事とした。



市の直営となった迫間支館

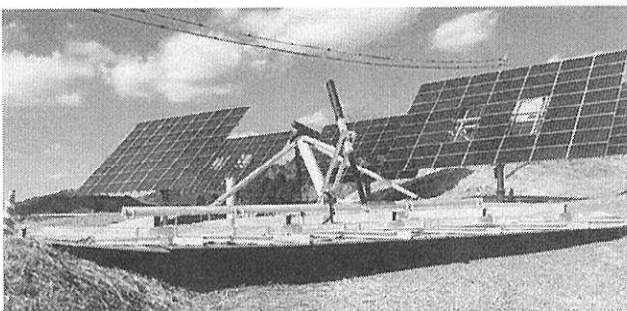


ドクターヘリポートとして存続となった重味グラウンドに新たに整備された電気、水道設備

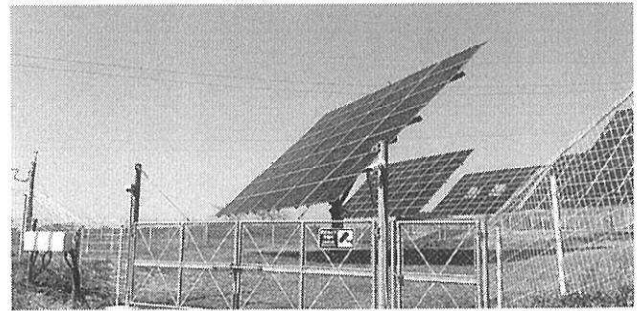


木下 令和4年2月に倒壊した追尾型太陽光発電施設を未だに原因究明が出来ていない状態において、開発業者は環境保全協定書を締結した地元へ令和7年5月協議をせずに再設置したことへの市の対応は。

答弁 市は令和7年5月に開発業者が環境保全協定に基づく協議が地元行政区と行われずに再設置されていたことから、発電事業代理人弁護士に対して書面で状況確認を行なったが回答は得られなかった。



令和4年2月に倒壊した追尾型太陽光発電施設

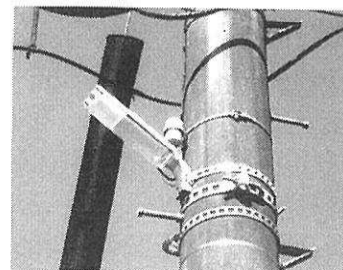


令和7年5月協議されずに再設置された追尾型太陽光発電施設

木下 市民の安心、安全なまちづくりの維持の為、特に過疎化、高齢化の中山間地域はLED化による負担軽減も含め、最優先で取り組む必要性を要望してきたが、現状と今後の計画は。答弁 LED化率は、R3年度48.3%・R4年度59.7%・R5年度67.5%・R6年度72.6%・R7年度76%・R8年度末予定78.8%になる見込みである。



▲ 蛍光灯



▲ LED化

木下 菊池市第三セクター連絡協議会運行の移動販売終了後にJAによる移動販売が再開したが現在の状況と今後の拡充は。

答弁 令和7年度は延べ7,896人に利用されており、当初のルートに加え、現在3か所が追加されている。買い物支援だけでなく介護予防等に繋がるため、今後も地域のニーズを把握し、拡充を含め支援していきたい。



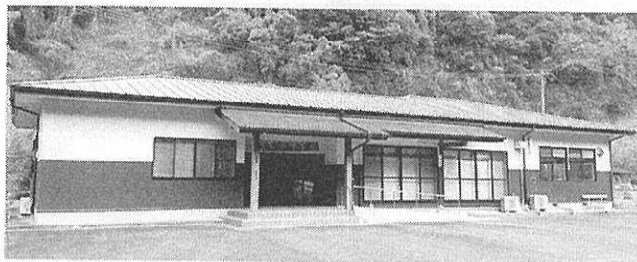
▲ JAによる移動販売

木下 菊池市はふるさと納税寄附額は、熊本県下の14市のなかでは、まだ少ない状況だが、これまでの推移は。また、今後はTSMC関連の半導体関係企業への市長のトップセールスが重要な企業版ふるさと納税の取組は。

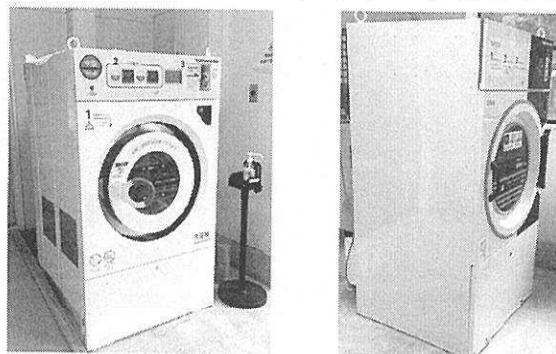
答弁 寄附額は、令和2年度1億2,276万円、令和3年度2億529万円、令和4年度2億9,375万円、令和5年度3億7,416万円、令和6年度5億1,223万円である。また、企業版ふるさと納税の寄附額は令和6年度2,565万円、令和7年度1,195万円(2月末現在)で、今後も積極的に企業訪問していきたい。

木下 九州産廃菊池事業所廃止後の地元水迫地区から提出された環境整備基金活用についての要望は、これまで長い間、産廃問題でご苦労をかけた地域に早急に対応する必要があるが現在の状況は。

答弁 令和7年度当初予算上程以外の事業については令和8年度には完了する予定である。



水迫里山の家



環境整備基金活用による洗濯機・乾燥機が整備された水迫里山の家

木下 農地等災害復旧事業、これまでに地震や豪雨で被災した農地等を復旧する為に、特に小災害復旧事業補助金の拡充の要望を続けてきたが、市も必要性を認めて見直しに着手するとの事だか拡充の額と時期は。

答弁 令和7年第4回一般質問の農地災害復旧事業補助金の拡充の要望により、特に小災害復旧事業補助金については、これまで、上限15万円の3分の1の補助5万円を最大13.3万円に引き上げます。時期としては令和8年4月以降に実施致します。



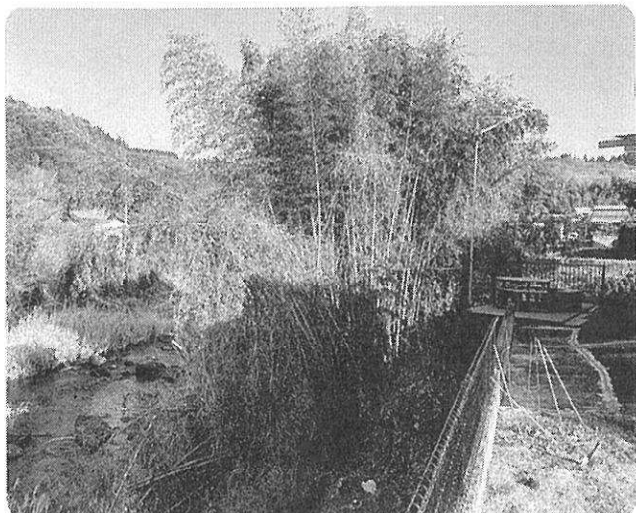
小災害復旧前



小災害復旧後

【竜門ダム流域対策協議会要望活動】

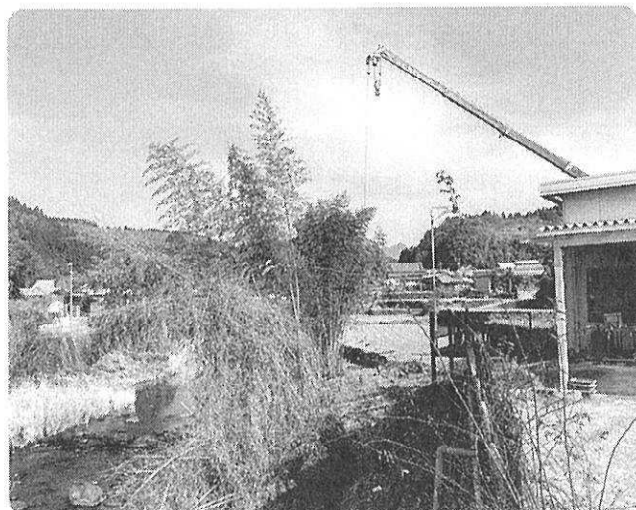
平成15年に協議会設立後は毎年ダム流域を代表する委員からの要望を取りまとめ国土交通省菊池川河川事務所、熊本県県北広域本部に要望活動を続けてまいりました。本年度は令和8年1月20日に佐藤博明会長、山野幸輔副会長と同行のもと、国、県に対しての要望活動のおかげで迅速に対応していただき、2カ所の整備が完了致しました。今後も継続的な推進をお願いしてまいりますので関係者の皆様のご協力をお願い致します。



▲ 迫間川・竹伐採整備前(東迫間区)県北広域本部所管



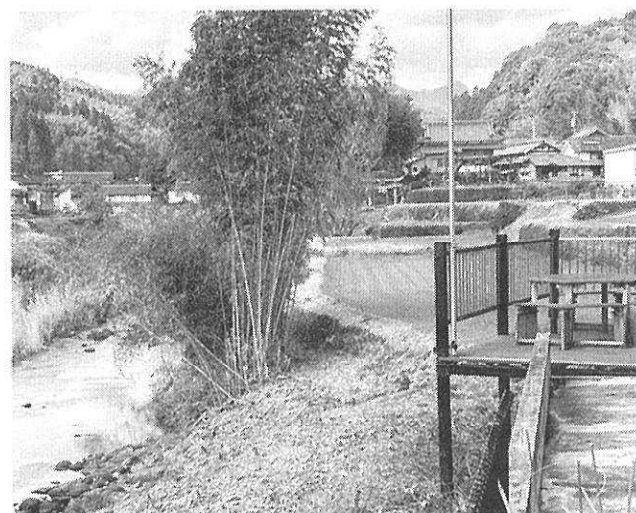
▲ 迫間眼鏡橋・雑木伐採整備前(菊池遺産)国土交通省



▲ 整備中



▲ 整備中



▲ 整備後



▲ 整備後

議員定数削減案・議案第10号に対する反対討論

議員提出議案第10号 菊池市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について、反対の立場で討論をさせていただきます。

私は、これまで、議員定数削減につきましては、一貫して4名削減を申し上げておりましたが、前回の改選前の令和3年第4回定例会では、譲歩して2名削減に賛成をいたしました。結果的には削減に至らず、無投票となっていました。その後も、私は、提案者、また賛成者として、これまで何度も削減を申し上げてきましたが、現在も削減はできておりません。天草市をはじめ、他の自治体もアンケート等の民意を尊重して、最低でも2名削減が可決されております。菊池市も議会として行ったアンケートで6割以上が削減を求めており、1名減で市民が納得するはずはありません。改選直前になって急に提案することにも、市民もびっくりされると思われます。私の地元では、菊池市公共施設等総合管理計画の迫間支館の廃止、地域移管に関する区長説明会では、議員の定数削減を先にやるべきとの厳しい意見が出ました。市民に対して、まず私たち議会が身を切る改革を示して、選挙を迎えるべきであります。

このような観点から、議案第10号には反対、議案第11号には賛成討論とさせていただきます。

議員提出議案第10号	菊池市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について (定数を現行の20人から19人に改めるもの)																			原案可決	
議員提出議案第11号	菊池市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について (定数を現行の20人から18人に改めるもの) ※議員提出議案第10号が可決したため。一事不再議の原則により議決不要となったもの																			議決不要	
議案	議席番号		1	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	結果	表決数	城 太志郎	安 武睦夫	稲 継智康	古 田浩敏	島 春代	大 山宝治	田 中教之	福 島英徳	緒 方哲郎	後 藤英夫	東 奈津子	水 上隆光	猿 渡美智子	荒 木崇之	工 藤圭一郎	二 ノ文伸元	泉 田栄一朗	木 下雄二	山 瀬義也
賛成		反対																			
議員提出議案第10号 (可否同数のため議長裁決)	可決	10対9	○	○	●	●	○	●	○	●	○	○	●	○	○	●	●	●	○	●	○
議員提出議案第11号	議決不要		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

賛否表

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 /は議長職時

私は前回の令和4年の改選前から議員定数削減については、これまで20名を16名に改めるを一貫して、令和3年第2回定例会、令和3年第3回定例会において提案、賛成討論を続けておりましたが、令和3年第4回定例会からは譲歩して2名削減を訴えてまいりましたが、合併後初の無投票となっていました。削減できていれば、市民の審判を受ける事ができたのであります。無投票では市民の代表としての資格がないと私は思います。令和4年の無投票改選後も引き続き定数削減を提案してまいりましたが、令和7年第4回定例会で改選直前になって、これまで定数削減に反対の立場の議員からわずか1名の削減案が提出されて可決となりました。市民の方々から、1名減ではだめだと、厳しい意見が多数届いています。



プロフィール

昭和32年11月27日菊池市森北生まれ
 昭和54年 東京観光専門学院卒業
 (現) 菊池市議会議員・7期
 (現) 総務文教常任委員会委員
 (元) 竜門ダム流域対策協議会会長
 (元) 菊池環境保全組合議会議長
 (元) 企業誘致促進特別委員会委員長
 (元) 菊池養生園保健組合議会議長
 (元) 菊池市立北小学校PTA 会長
 青少年育成アドバイザー
 ホームヘルパー2級



木下雄二 〒861-1684 菊池市豊間1388-3 電話・FAX(0968)24-1163